

地区：仙台市

震災遺構・伝承施設

対象：

教育
旅行団体
旅行個人
旅行

ジャンル：施設見学

みなみがもう

仙台市 南蒲生浄化センター

学びのポイント

- ・東日本大震災で津波の直撃を受け、処理機能が停止した南蒲生浄化センター。当時何が起こっていたのか、そして、「下水を市内にあふれ出さない」と、人々の生活を支えるインフラを守るため、高い職業意識を持ち復旧に奔走した職員の思い、その背景と重要性を学びます。
 - ・「よりよい復興(Build Back Better)(※)」の考え方のもと、震災の教訓を生かし、災害に強く、環境にも配慮した未来志向型の施設へと生まれ変わった復旧までの経過を知り、災害からの復旧・復興のあり方を学びます。
 - ・日常生活で使われた排水などをきれいな水にして海へ戻す浄化センターの役割や水と衛生との関わりから、水環境を守ることへの意識を高めます。
- ※よりよい復興(Build Back Better)：災害からの復興段階において、災害前よりも災害に強い状態に再建するという考え方

1. 内容

説明

南蒲生浄化センターは、人口108万人の仙台市から出される約7割にあたる1日最大40万トンの排水を処理する、東北最大であり、被災した下水道施設の中で最も大きな施設です。

震災では10メートルもの津波の直撃を受けて処理機能が停止しましたが、職員が夜通しで対策を検討し、使用していなかった旧放流ゲートを手動で開いて下水の放流ルートを確認、市内に汚水があふれ出す危険を回避しました。仙台市の上下水道が受けた被害は地震の規模に対して少なく、津波に襲われた沿岸地域や宅地被害のあった丘陵部などを除いては、早くに水道から水が出る状態になりました。一方、水道より復旧が遅くなったガスなど、他のインフラが復旧されていくと、台所、トイレ、風呂等からの生活排水の量が戻っていき、浄化センターの完全復旧は急務でした。

2016年4月には10年かかると言われた復旧工事を完了。下水処理の課題だった水質の向上を目指した最新技術、省エネルギー機器、太陽光発電システムなどを備えた施設になりました。施設の見学を通じて、復旧までの経緯や技術を後世に伝えています。

[2016年3月から案内開始]

見学コース ※職員がご案内いたします。自由見学はできません。

解説

解説

仙台市の下水道事業、南蒲生浄化センターの役割、どのように下水を処理しているのか、処理の仕組みについてわかりやすく伝えます。



動画視聴

動画① 南蒲生浄化センターの仕事(約11分)

動画② 「3.11の記録・証言」(約13分)

震災当日の職員の証言記録、復旧した南蒲生浄化センターがどのような機能をもって生まれ変わったかを紹介します。 ※津波の映像が流れます



案内

屋上見学(約15分)

南蒲生浄化センターの全景を見ながら、新たに整備された各施設の概要を説明します。敷地面積23.48ヘクタール(野球場のグラウンド20個相当)もの広大な敷地と太平洋を一望できます。



案内

第3ポンプ室見学(約15分)

震災で高さ10.4メートルの津波が襲った第3ポンプ室を見学します。建物は3階建ての鉄筋コンクリート造ですが、津波の力により海側の壁面が大きく湾曲しています。南蒲生浄化センター内で震災の被害を受けたまま残っている唯一の建物であり、津波の威力と恐ろしさを感じることができます。

2. 施設情報①

開館時間	9:00～16:00
定休日	土日祝日、年末年始(12月29日～1月3日)
所要時間	職員による案内:60～90分程度
予約	<p>要予約</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 見学希望日をお電話でお申込みください (お申込み先 TEL:022-258-1095 受付時間:平日9:00～17:00) 2. お電話で日程調整後、「施設見学申込書」をダウンロードしてください 3. 施設見学申込書の必要事項を記載後、ファクスまたはメールで送付してください (申込書送付先 FAX:022-258-6889 E-mail:kos011170●city.sendai.jp ※●を@に変更してください) <p>■予約の流れ・申込書はこちらから https://www.city.sendai.jp/soshikikanri/shise/gaiyo/soshiki/141/159.html</p>
受入人数	1～80名
料金	無料

3. 施設内展示

施設内展示	<p>管理棟1階 展示『3.11現場の事実×心の真実「それでも、下水は止められない。」』</p> <p>※見学ご希望の方には職員が案内します(自由に入場して見学することはできません)</p> <p>津波の直撃を受け、施設の機能が停止した時何が起こっていたのか、職員の証言と写真を中心に当時は伝えます。せんだい3.11メモリアル交流館で開催された南蒲生浄化センターの東日本大震災を伝える企画展『3.11現場の事実×心の真実「それでも、下水は止められない。」』を再構築して展示しています。</p>
-------	--



4. 施設情報②

トイレ	管理棟 1階・4階 (それぞれの階に男性用・女性用・バリアフリートイレ)				
バリアフリー	<ul style="list-style-type: none"> ・管理棟は全階エレベーター移動可能 ・バリアフリートイレにオストメイト対応設備あり 	売店	自販機あり	食事	<p>飲食可能な会議室あり</p> <p>※利用に関してはご相談ください</p>

5. アクセス

所在地	〒983-0002 宮城県仙台市宮城野区蒲生八郎兵工谷地第二 Googleマップ： https://maps.app.goo.gl/fS4v8LznmG1i2G7q8		
駐車場	普通車6台、大型バス2台 ※障がい者等優先駐車場あり ※台数が多い場合は事前にご相談ください		
アクセス	車	仙台東部道路 仙台東ICより約10分 仙台東部道路 仙台港ICより約10分	
	その他	タクシー利用の場合：JR仙石線 陸前高砂駅より約12分	
各地からの所要時間	<ul style="list-style-type: none"> ・仙台駅から車で約30分 ・仙台空港から車で約26分 ・松島から三陸自動車道～仙台東部道路を經由して車で約25分 		

6. 災害時の対応

周辺の避難場所	職員の誘導のもと場内指定の場所へ避難
---------	--------------------

7. その他

外国語対応	・映像資料「①南蒲生浄化センターの仕事」に英語字幕あり
周辺施設	<ul style="list-style-type: none"> なかの伝承の丘：車で約7分 蒲生干潟：車で約10分 仙台うみの杜水族館：車で約12分 震災遺構 仙台市立荒浜小学校：車で約10分



8. お問い合わせ先

仙台市南蒲生浄化センター

TEL:022-258-1095 FAX:022-258-6889

E-mail:kos011170●city.sendai.jp(●を@に変更してください)

サイト：<https://www.city.sendai.jp/soshikikanri/shise/gaiyo/soshiki/141/159.html>



<仙台市中野・蒲生地区周辺 略図>



仙台うみの杜水族館へは車で約12分
豊かな三陸の海を再現した大水槽、東北最大級の観覧席を有するイルカ・アシカ・バードのパフォーマンス・・・
“うみの杜”の名前には、「海・川と人」との新しいつながりを“うみだす”場としての願いが込められています



なかの伝承の丘へは車で約7分
震災で甚大な被害を受け廃校になった旧仙台市立中野小学校の跡地につくられた追悼と鎮魂の丘です